

— 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、本文の表記を一部変更している箇所があります。)(五十点)

他の人といつも一緒にいることは、自分の注意や意識、気づかいが自分以外の人に向かっていくことです。そのとき、自分は自分を無視している状態です。自分自身と向きあうとき、初めて自分自身をケアすることになります。

孤独は、ふつうネガティブな意味で理解されます。しかし、自分の意識が自分だけに向かうのは、自分独りの時間です。

とはいえ、なかなか自分だけで自分と向きあうのは、難しいと思います。そこで、私が思い起こすのは、フランス人のノーベル賞作家、*カミュです。彼は①不条理の作家といわれます。彼は、この世が不条理であり、人生に価値や意味を感じない状況を描きました。しかし彼は*シモーヌ・ヴェイユという思想家の文章に出会うことで、不条理の世界に「価値を生み出す共通の場」があるのだという希望を見出す作家へと変貌します。

すでに亡くなっていて会ったこともない、シモーヌ・ヴェイユの文章を読んで育んだ彼女との共鳴が、ノーベル賞につながった、と彼は考えています。②カミュは、死が一人の友人を隔てることはない、と言います。死によって別れが訪れても、友情の障害にはならないどころか、心の共鳴を深めうる、という実例がここにあります。

これは勇気づけられる言葉ではないでしょうか。死は人間関係を永遠に終わらせる終止符にならない、死は友情を育むのに邪魔にもならない、ということです。

カミュは「友情」の意味を極限まで突き詰めます。常識的には、友人を作るには、生きて活動する誰かと出会って、一緒に行動し、その中で友情を育む、と考えるでしょう。それは、たくさんいる人々の中から、自分の精神と共鳴する人を選ぶことです。

カミュは決して出会うことのできない人の言葉を通してその精神に共鳴しました。彼女の言葉を繰り返し読むことは、彼にとって友情を育むことに他ならなかったのです。

一見すると、常識を ^aクツガエして、みんなが思っている「概念」を打ち壊しているように見えます。でもこれこそ、常識を深めることが独創性を生み出す典型例だと思います。

カミュがヴェイユの言葉について誰かと語りあうことがあったとしても、彼女の文章を読むという作業そのものは、カミュ個人の体験です。ヴェイユの言葉がカミュの心にしみわたる経験は、彼だけの中で起きる彼にしか味わえない出来事です。*孤独ソリチネードな作業といってもいい

でしょう。その孤独な対話の中で、言葉となったヴェイユがカミュにさまざまな意味をもたらしてくる。ヴェイユは肉体を失い、そこにあるのはいわば純粹な精神だけです。

カミュは、ヴェイユが言葉そのものに変貌して語りかけてくる経験をしたといえます。そして、ヴェイユの精神に共鳴し、真にわかりあえる友人だと思ったわけです。

中国の古典『論語』の冒頭に、「朋^{とも}が遠方から来てくれる（朋あり遠方より来たる有り）」という有名な言葉があります。これは同じ志（理念や目標）を持つっていると、身近な人間関係や^bケツエンとは無関係に、遠くからでも価値を共有できる人が訪ねてきてくれる、という意味です。

カミュの場合、「朋」は過去から来ました。しかしそれは決して不自然ではないと思います。なぜなら、言葉は時空を超えるからです。はるか昔の本から、私たちは学ぶことができるし、電話やメールのように離れた場所から届く言葉で、心を動かされます。その言葉を発した人がいま生きているのか、いま目の前にいるのかは重要ではありません。

そもそも、私たち一人ひとりが比べようもない独自性や個性、個性であり、それぞれの経験がだれとも違う場所、角度、感情を伴います。だからこそ、それを一般化することで自分らしさが失われ、その他一般に埋没してしまいます。自分の現在の孤独は、未来の自分を邪魔するではありません。いま孤独な自分の時間は、自分の未来を形づくり、自分の手を引いて新たな自分の場所に導いてくれます。なぜなら、孤独であるとは、自分と向きあう、ということだからです。

20世紀フランスの哲学者ドゥルーズは、孤独であることの意義をこう説明します。

誰かと一緒にいるということは、その誰かという自分以外のものに気を配ることであるから、自分へ気を配ることがおろそかになり、自身をないがしろにすることになる。人は自分自身を大切にするなら、孤独な時間を大切にしなければならぬのです。

そのような現在の孤独は、過去の自分自身を振り返る、ということ③。この振り返りは、後ろ向きのようにでいて、実は徹底的に前向きで、建設的です。自分のこれからの歩みを支え、道を指し示す支えになります。

自分のことを考えるくらいなら、知らないことを学んだほうがはるかに役立つし、誰かと話している方が楽しい、と思うかもしれません。自分のことを考えるなんて、何も新しいことをもたらさないと思うでしょう。

でも、何か新しいことを学ぶ前に、だれかと話す前の、何の新鮮さももたらさないような振り返りこそ、遠くに飛び立つために不可欠なス

プリンングボードです。自分を見つめれば見つめるほど、新しい人生に踏み切り、飛び込んで飛躍していくための力は強くなるでしょう。なぜでしょうか。

それは、役に立つことを基準にするなら、「いま」の自分に役に立つというだけであり、自分の地平を広げることにはならないからです。「何か」の役に立つということは、つねに目的が限定されています。つまり、自分の未来という可能性を最初から限定してしまうわけです。しかも、④それは未来の自分だけではなく、現在の自分でも限定してしまいます。なぜなら、現在の自分について、自分は、役に立つ／立たないを判断できる立場にいると無自覚に前提してしまっているからです。自分の判断が及ばない可能性に思いを馳せたりせずに、目に見える範囲だけに世界を限定してしまっています。言い換えるなら、自分は、役に立つ／立たないを判断できると思い上がっていることになりません。

利益／不利益というと、特定の利益／不利益にこだわってしまうと不利益を **コウム** するでしょう。なぜなら、目に見えるものだけを変更不可能で、他の余地がないといった絶対的な基準にしてしまうと、予測しなかった状況に対応できず、あるいは未来の自分の可能性をあらかじめ狭めてしまい、「損」をするからです。

だいたい、すぐに思いつく利益は目先の利益であり、長期的で根底的なものではありません。そんな **セツナ** 的な生きかたは人を幸せにはせず、次から次へと、その時かぎりの薄っぺらな利益で満足することを強いられ、心の中に不満の澱が溜まり続けることになります。

仮にアーティストが目先の利益にしがみつきたければ、現在の活動を続けることがお金をもたらすでしょうし、つねにフアンの前に姿を出していることの方が、**センデン** 効果があるはずです。でも、それは未来の自分の足を引っ張ることになりかねません。あらゆる可能性に開かれている自分を、現在の延長でしか見ないからです。現在の自分に足りないものを探するのは長期的になるかもしれません。なぜなら、それは根底から自分を見つめることになるからです。徹底的に見つめ直す、といってもいいでしょう。

それは当然、時間がかかるでしょうし、その間、利益が生じないかもしれません。長期間、人前に出なければ忘れ去られそうです。でも、それは真に自分を大切にしている行為です。もちろん、これは他の人がどう思うとか、他の人の基準に従うとかではなく、それを拒否したり否定したりする必要もありません。ただ、これまで自分が前提にしてきたものを否定するのではなく、いったんかっこにくくり、わきに置いて、

⑤「みんな」のかけに隠れた自分にフォーカスを当てる。

これは、⑥自分の生きかたに対して「センシティブになる」ことであり、自分の生活を丁寧にするように、言葉の意味に関して気づかうと

いうことです。でも、丁寧な話しかたのことではありません。言葉の意味に関して相手や自分を気づかうということ。

ほんとうの幸せを探すなら、私たちは自分自身にも他の人にもセンシティブになる必要があります。それは、役に立つ／立たないという単純な二分法から一步身を引くこと、自分の知る知識や価値が正しいと思いつくことから、自由になることです。眼前の世界を前提条件として絶対化してしまうと、違和感に気を配らず、省みないことになります。それは、自分自身も他の人もないがしろにすることと表裏一体です。

(小野純一『僕たちは言葉について何も知らない 孤独、誤解、もどかしさの言語学』より)

*注 カミュ||アルベール・カミュ。フランスの作家・思想家。

シモーヌ・ヴェイユ||フランスの哲学者。

ソリチュード

孤独||筆者はこの場面以前で以下のように述べている。

日本語で「孤独」というと基本的にネガティブですが、ここでいう孤独のニュアンスは「一人でいること」、英語で言えば「ソリチュード (solitude)」「です。フランス語でも同じ綴りで、哲学者のルソーが「多忙な毎日から離れる」「自分の内面を見つめ直す時間」「充電して、新たな自分に生まれ変わる時間」「創造性の時間」の含みで使っています。単に「一人で寂しい」ではなく、いろいろな感情、思考、状態を表している言葉です。

問一 a e のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 ——線部①の言葉の意味として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ものごとの道理が通っていないこと イ 恐ろしくひどい有様であること ウ 突拍子もなく常識外れなこと
エ 不完全な存在が許されないこと オ でたためで力に満ちていること

問三 ——線部②について、なぜカミュはこのように言うのですか。これを説明した次の文の空欄 A C に当てはまる言葉を答えなさい。ただし空欄 A は二十五字〜十字、B は五字程度で本文中の言葉を抜き出し、C は自分で考えて書きなさい。

カミュにとって友人を作ることは、A ことであり、また言葉には B 性質があることから、C だと言えるから。

問四 — 線部③について、これはどういうことですか、説明しなさい。

問五 — 線部④について、なぜそのように言えるのですか、説明しなさい。

問六 — 線部⑤について、「自分」が『みんな』のかけに隠れる」とはどういうことですか。これを説明した次の文の空欄に当てはまる言葉を、本文中から三十字以内で抜き出し、最初と最後の五字を答えなさい。

私たち一人ひとりにはかけがえのない個性や感覚を持つのに、それを しまうということ。

問七 — 線部⑥について、このことを数人の生徒が話し合っています。明らかに本文の内容と異なることを述べているものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 「センチティブ」って「敏感・繊細」ってことだね。自分の生き方に対して敏感になるためには、孤独に自分自身を省みる時間も必要という筆者の主張には、いろいろと考えさせられるね。

イ 特に現在、私たちはインターネットの発達で、常に誰かと連絡が取り合える状態にあるよね。それは言い換えれば、「孤独」が私たちから失われているということだ。筆者によるとそれは「自分自身をないがしろにしている」状態なんだね。

ウ 確かに常にSNS等で会話したり、誰かの反応を気にしたりしている状態は息が詰まるよね。それらの状態から一步引いて、他者の意見に迎合せずに生きることが、現代では必要だということだね。

エ 筆者は「言葉の意味に関して相手や自分を気づかう」とも述べているね。単に丁寧な話し方をするということではなく、その言葉が自分や相手にとってどのような意味を持つのか、考えるということだね。

オ 自分や相手に対する言葉が常に発信され、飛び交う現代だからこそ、自分の感じる違和感に気を配り、自分が当たり前だと感じることを見つけ直す時間が必要だということだね。

次の文章は、繁樹しげきという人物が、村上天皇についての逸話を述べたものです。この文章を読んで、後の問いに答えなさい。(二十五点)

いとをかしうあはれに侍りしことは、この*天暦てんりやくの御時に、*清涼殿せいりやうでんの御前おまへの梅の木の枯れたりしかば、求めさせたまひしに、*なにがしぬしの蔵人くらひんにしていますがりし時、うけたまはりて、「若き者どもはえ見知らじ。*きむぢら求めよ」と①のたまひしかば、ひと京まかり歩きかども、②侍らざりしに、*西京にしのみやうのそこそなる家に、色濃く咲きたる木の、様体やうたいうつくしきが侍りしを、掘りとりしかば、家あるじの、「木にこれ結ゆひつけて持て参れ」と言はせたまひしかば、*あるやうこそはとて、③持て参りてさぶらひしを、「なにぞ」とて御覧じければ、女の手にて書いて侍りける、

④勅ちくなればいともかしこしうぐひすの宿はと問はばいか答へむ

とありけるに、⑤あやしく思おぼし召めして、「何者の家ぞ」とたづねさせたまひければ、貫之みわねのぬしの御女みむすめの住む所なりけり。「遺恨いこんのわざをもしたりけるかな」とて、*あまえおはしましける。繁樹こんじやう今生こんじやうの唇号ずくがうは、これや侍りけむ。さるは、「思ふやうなる木持てまゐりたり」とて、*衣きぬかづけられたりしも、⑥辛かたくなりなき。

『大鏡』より

*注 天暦 村上天皇の治世のうち、九四七年から九五七年までの元号。

清涼殿 内裏にある殿舎の一つ。天皇の日常生活の場として使われていた。

なにがしのぬしの蔵人 いますがりし時 誰それという方が蔵人でいらつしやつた時。蔵人は天皇の側近で、天皇の身の回りの世話をを行った。きむぢら きみ、あなた。

西京のそこそなる家 西の京のどこそこにある家。

あるやうこそはとて になにかわけがあるのだからと思うて。

あまえおはしましける さまじりわるがりなきった。

衣かづけられたりし 褒美ほうびの衣類を頂戴した。

問一 ——線部①は「仰せになったので」という意味ですが、だれがだれに対して言いましたか。最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 村上天皇がなにがしぬしの藏人に イ 村上天皇が繁樹に ウ なにがしぬしの藏人が繁樹に
エ なにがしぬしの藏人が家あるじに オ なにがしぬしの藏人が村上天皇に

問二 ——線部②は「ございませんでした」という意味ですが、何がなかったのですか。句読点も含め二十字以内で答えなさい。

問三 ——線部③は「内裏に持って参って」という意味ですが、何に「家あるじ」の言付けを添えて内裏に持って行ったのですか、文中より句読点も含め十七字で抜き出して答えなさい。

問四 ——線部④の和歌について、以下の問いに答えなさい。

I この和歌の内容を理解しやすくするために、句点(。)をつけるとするとどこになりますか。解答欄の和歌に、もう一カ所句点を付けなさい。

II この和歌の内容として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 天皇のご命令であるので、私は喜んで梅の木を差し上げるし、鶯も喜んですみかをお譲りするだろう。
イ 天皇のご命令とはいえ、すみかを奪われた鶯のことを思うと、私は梅の木は差し上げられない。
ウ 天皇のご命令であるので、梅の木は差し上げるが、鶯のすみかを奪うのは少し無風流である。
エ 天皇のご命令とはいえ、たとえ鶯は喜んで譲ったとしても、私は梅の木をお譲りできない。
オ 天皇のご命令であるので、美しい枝振りの梅の木とともに心地よくさえずる鶯をお譲りしよう。

問五 ——線部⑤の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 村上天皇は卑しいこととお思ひになつて

イ 村上天皇は失礼なこととお思ひになつて

ウ 村上天皇は見事なこととお思ひになつて

エ 村上天皇は不気味にお思ひになつて

オ 村上天皇は不思議にお思ひになつて

問六 ——線部⑥について、このときの繁樹の気持ちを説明したものととして最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 天皇にきまり悪い思ひをさせたにも関わらず、ねぎらいの褒美^{ほうび}までいただきかえつてやるせなく感じた。

イ 天皇にきまり悪い思ひをさせたのに、暗に褒美を要求したことを今になつて情けなく思つた。

ウ 天皇がきまり悪そうに振る舞いつつも、褒美を与えるなど、実は何とも思つていないことに恐ろしさを感じた。

エ 紀貫之の娘に辛い思ひをさせておいて、無理矢理に褒美を受け取らせた天皇に対し多少苦々しさを感じた。

オ 紀貫之の娘に辛い思ひをさせただけでなく、天皇にまできまり悪い思ひをさせてしまい、情けないと思つた。

問七 本文には紀貫之の娘（——線部）が登場するが、父である紀貫之が執筆等で関わった作品を、次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 万葉集 イ 古今和歌集 ウ 新古今和歌集 エ 土佐日記 オ 源氏物語 カ 枕草子

三

荀巨伯じゆんきよはくという人物にまつわる次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、訓点を省いた箇所があります。)(二十五点)

荀巨伯遠看友人疾、①值胡賊攻郡。友人語巨伯曰、「吾今死矣。子可去。」

巨伯曰、「遠来相視、②子令吾去。敗義以求生、③豈荀巨伯所行邪。」

賊既至、謂巨伯曰、「大軍至、一郡尽空。汝何男子、而敢独止。」巨伯曰、

「友人^リ有^レ疾、不^レ忍^ビ委^セ之^ヲ。④寧^ロ以^ニ我身^一代^ニ友人命^一。」賊相謂曰、「我輩^ニ **A**

之人^{ニシテ}、而^ニ入^ニ **B** 之^ニ国^一。」遂^ニ班^レ軍^ヲ而^レ還^ル。⑤一郡^ニ並^ビ獲^レ全^キ。

『世説新語』より

*注 胡賊＝異民族の侵略軍。 郡＝古代中国の行政区画の一つ。

問一 —— 線部 a・b の読み方を、現代仮名遣いを用いて平仮名で答えなさい。

問二 —— 線部①は「胡賊の郡を攻むるに値ふ」と読みます。これに従って返り点を付けなさい。ただし、送り仮名は不要です。

問三 —— 線部②の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア あなたは私を置いてここから立ち去ろうとする。
- イ あなたは私をここから立ち去らせようとする。
- ウ あなたの子は私を置いてここから立ち去ろうとする。
- エ あなたの子は私をここから立ち去らせようとする。
- オ 先生は私にここから立ち去るように命じる。

問四 — 線部③の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア どこに荀巨伯は逃れば助かるのだろうか。

イ どこに荀巨伯は逃られようか、いや、逃れられる所はない。

ウ どうして荀巨伯はあのように行動したのだろうか。

エ どうして荀巨伯が行うだろうか、いや、行わない。

オ どのようにして荀巨伯が行えたのだろうか。

問五 — 線部④中の「寧」は、二つのものを比べて、どちらか一方を選択することを表す言葉です。この場合は、どのようなこととどのようなことを比較してどちらを選んでいると考えられますか。それを説明した次の文章の X Y にそれぞれ十五字以内の適切な言葉を入れて答えなさい。

X

ことと

Y

ことを比べて、後者を選んでいる。

問六 A B に当てはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア A 無義 B 友人 イ A 有義 B 無義 ウ A 無義 B 有義

エ A 胡賊 B 有義 オ A 胡賊 B 友人

問七 — 線部⑤とありますが、何がどうであったということですか。簡潔に答えなさい。

(このページで、問題は終わりです。)